

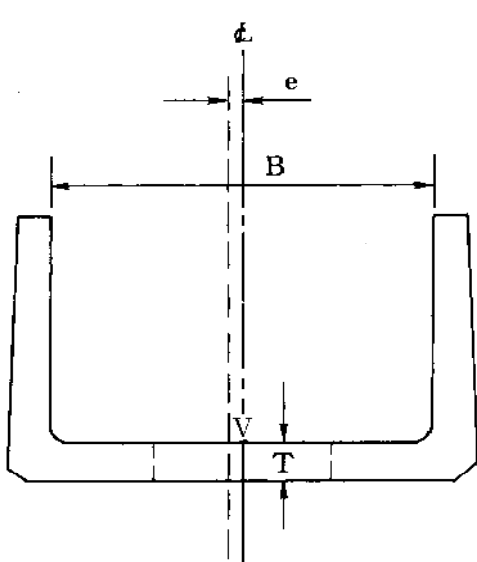
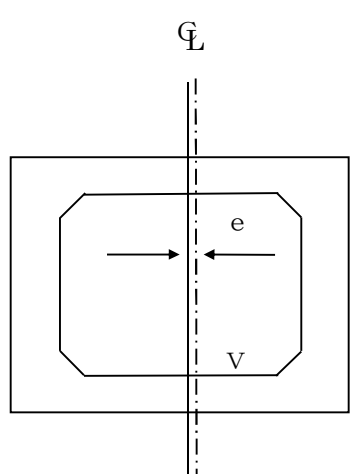
工 種	項 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準	
6 水 路 工 事	1 現場打開水路	1 基準高(V)	⊕ 20	⊕ 30	基準高、幅、厚さ、高さについては施工延長1スパンにつき1箇所の割合で測定する。 中心線のズレ(直線部)については施工延長おおむね50mにつき1箇所の割合で測定する。 なお、中心線のズレ(曲線部)については1スパンにつき1箇所の割合で測定する。 上記未満は2箇所測定する。
		2 幅(B)	⊕ 25 ⊖ 15	⊖ 25	
		3 厚さ(T)	⊕ 20 ⊖ 13	⊖ 25	
		4 高さ(H)	⊕ 15	⊖ 25	
		5 中心線のズレ(e)	直線部 ⊕ 35 曲線部 ⊕ 65	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
		6 スパン長(L)	直線部 ⊕ 13 曲線部 ⊕ 20	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30	
		7 施工延長		0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	
	2 現場打サイホン	1 基準高(V)	⊕ 30	⊕ 50	上記と同一。
		2 幅(B)	⊕ 20 ⊖ 13	⊖ 20	
		3 厚さ(T)	⊕ 20 ⊖ 13	⊖ 20	
		4 高さ(H)	⊕ 13	⊖ 20	
		5 中心線のズレ(e)	直線部 ⊕ 35 曲線部 ⊕ 65	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
		6 スパン長(L)	直線部 ⊕ 13 曲線部 ⊕ 20	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30	
		7 施工延長(L)		0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、 2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、厚さ、高さ、中心線のズレで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		スパン長の標準を 9 m とした場合。
基準高、幅、厚さ、高さ、中心線のズレで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		スパン長の標準を 9 m とした場合。

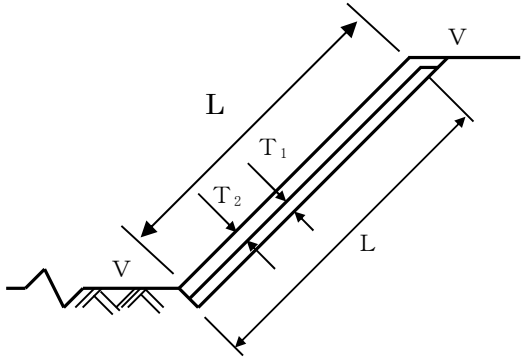
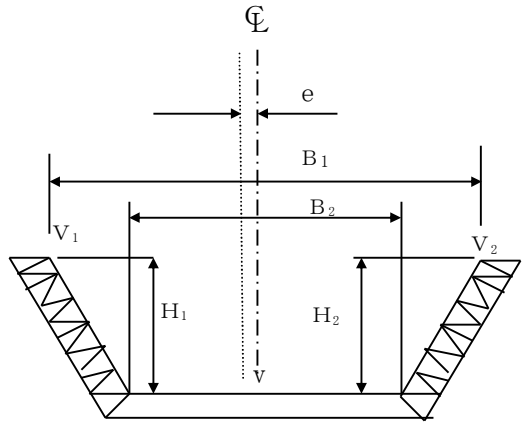
工 種	項 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準	
6 水 路 工 事	3 現場打暗渠	1 基準高 (V)	⊕ 20	⊕ 30	基準高、幅、厚さ、高さについては施工延長1スパンにつき1箇所の割合で測定する。 中心線のズレ(直線部)については施工延長おおむね50mにつき1箇所の割合で測定する。 なお、中心線のズレ(曲線部)については1スパンにつき1箇所の割合で測定する。 上記未満は2箇所測定する。
		2 幅(B)	⊕ 20 ⊖ 13	⊖ 20	
		3 厚さ(T)	⊕ 20 ⊖ 13	⊖ 20	
		4 高さ(H)	⊕ 13	⊖ 20	
		5 中心線のズレ (e)	直線部 ⊕ 35 曲線部 ⊕ 65	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
		6 スパン長 (L)	直線部 ⊕ 13 曲線部 ⊕ 20	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30	
		7 施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、 2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、厚さ、高さ、中心線のズレで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		スパン長の標準を 9 m とした場合。

工 種	項 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準	
6 水 路 工 事	4 鉄筋コンクリート大型 フリーム 鉄筋コンクリートL型 水路	1 基準高(V)	⊕ 20	⊕ 30	基準高、中心線のズレ (直線部)については施工延長おおむね 50mにつき 1 箇所の割合で測定する。 中心線のズレ(曲線部)についてはおおむね 10 mにつき 1 箇所の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する。 幅、厚さについては施工延長 50mにつき 1 箇所の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する
		2 幅(B)	⊕ 25 ⊖ 15	⊖ 25	
		3 厚さ(T)	⊕ 20 ⊖ 15	⊖ 20	
		4 中心線のズレ (e)	直線部 ⊕ 35 曲線部 ⊕ 65	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
		5 施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満⊖ 150	
	5 ボックスカルバート水路	1 基準高(V)	⊕ 20	⊕ 30	基準高、中心線のズレ (直線部)については施工延長おおむね 50mにつき 1 箇所の割合で測定する。 中心線のズレ(曲線部)についてはおおむね 10 mにつき 1 箇所の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する
		2 中心線のズレ (e)	直線部 ⊕ 35 曲線部 ⊕ 65	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
		3 施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、 2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、厚さ、中心線のズレで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—	 <p>幅 (B)、厚さ (T) は L 形水路のみ測定する。</p>	幅、厚さは L 形水路のみ測定する。
基準高、中心線のズレで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		

工 種	項 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準	
7 排 水 路 工 事 ・ 河 川 工 事	1 コンクリート法覆工 アスファルト法覆工	1 基準高 (V)	⊕ 30	⊕ 45	施工延長おおむね 50m につき 1 箇所の割合で 測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。
		2 厚 さ (T)	厚さ 10 cm未満 ⊕ 15 " 10 cm以上 ⊕ 20	⊖ 20 ⊖ 30	
		3 法 長 (L)	法長 2 m未満 ⊕ 30 " 2 m以上 ⊕ 65	⊖ 50 ⊖ 100	
		4 施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	
	2 コンクリートブロック積み水路 鉄筋コンクリート柵渠	1 基準高 (V)	⊕ 30	⊕ 50	基準高、中心線のズレ (直線部)については施工 延長おおむね 50mに つき 1 箇所の割合で測 定する。 中心線のズレ(曲線部) についてはおおむね 10 mにつき 1 箇所の割合 で測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。 幅、高さについては施工 延長 50mにつき 1 箇所 の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。
		2 幅 (B)	⊕ 25	⊖ 40	
		3 高さ (H)	⊕ 25	⊖ 40	
		4 中心線の ズレ (e)	直線部 ⊕ 35 曲線部 ⊕ 65	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
		5 施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、 2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、厚さ、法長で 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—	 <p>The diagram shows a perspective view of a pipe section. It features two parallel lines representing the pipe's length, with dimension lines labeled 'L'. Two transverse lines are labeled 'T1' and 'T2'. At the right end, a vertical line is labeled 'V'. The left end shows a cross-section of the pipe with a jagged ground line below it.</p>	
基準高、幅、高さ、中心線のズレで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—	 <p>The diagram shows a top-down view of a pipe section. A vertical dashed line represents the center line, labeled 'CL'. A horizontal dimension 'e' is shown between the center line and a vertical line. Two horizontal dimensions, 'B1' and 'B2', are shown between vertical lines. Two vertical dimensions, 'H1' and 'H2', are shown between horizontal lines. Two vertical lines are labeled 'V1' and 'V2'. The pipe section is shown with a hatched pattern on the sides.</p>	幅、高さは柵渠には適用しない。

工 種	項 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準	
7 排 水 路 工 事 ・ 河 川 工 事	3 ライニング 水路 連節ブロッ ク コンクリー トマット	1 基準高(V)	⊕ 50	⊕ 75	施工延長おおむね 50m につき 1 箇所の割合で 測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。
		2 幅(B)	⊕ 50	⊖ 75	
		3 法長(L)	法長 2 m未満 ⊕ 30 " 2 m以上 ⊕ 65	⊖ 50 ⊖ 100	
		4 施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、 2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、 法長で20点 以上のもの	左記のもの で20点未満 のもの及び 施工延長	—		布設時の値である。